



2019年8月7日

2019年度第1四半期報告について

はなさく生命保険株式会社（代表取締役社長：増山尚志）の2019年度第1四半期（2019年4月1日～2019年6月30日）の業績をお知らせいたします。

<目次>

1. 主要業績 1
(1) 年換算保険料	
(2) 保有契約高及び新契約高	
2. 資産運用の実績（一般勘定） 2
(1) 資産の構成	
(2) 有価証券の時価情報	
(3) 金銭の信託の時価情報	
3. 四半期貸借対照表 3
4. 四半期損益計算書 4
5. 経常利益等の明細（基礎利益） 6
6. ソルベンシー・マージン比率 7
7. 特別勘定の状況 8
8. 保険会社及びその子会社等の状況 8

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円)

区分	2019年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額
個人保険	649	41
個人年金保険	—	—
合 計	649	41
うち医療保障・生前給付保障等	—	41

・新契約

(単位:百万円)

区分	2019年度 第1四半期累計期間	
	件数	金額
個人保険	650	41
個人年金保険	—	—
合 計	650	41
うち医療保障・生前給付保障等	—	41

- (注) 1. 「年換算保険料」とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
 2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障がいのみを事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

(2) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:件、百万円)

区分	2019年度第1四半期会計期間末	
	件数	金額
個人保険	649	—
個人年金保険	—	—
団体保険	—	—
団体年金保険	—	—

・新契約高

(単位:件、百万円)

区分	2019年度第1四半期累計期間			
	件数	金額		
		新契約	転換による 純増加	
個人保険	650	—	—	—
個人年金保険	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区分	2019年度第1四半期会計期間末	
	金額	占率
現預金・コールローン	21,735	76.6
買現先勘定	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—
買入金銭債権	—	—
商品有価証券	—	—
金銭の信託	—	—
有価証券	—	—
公社債	—	—
株式	—	—
外国証券	—	—
公社債	—	—
株式等	—	—
その他の証券	—	—
貸付金	—	—
不動産	—	—
繰延税金資産	—	—
その他	6,645	23.4
貸倒引当金	—	—
一般勘定資産計	28,380	100.0
うち外貨建資産	—	—

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

該当事項はありません。

○時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

該当事項はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	2019年度第1四半期会計期間末 (2019年6月30日現在)
		金額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金		21,735
有 形 固 定 資 産		611
無 形 固 定 資 産		4,768
そ の 他 の 資 産		1,265
資 産 の 部 合 計		28,380
(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金		2
責 任 準 備 金		2
そ の 他 の 負 債		1,066
未 払 法 人 税		0
資 産 除 去 債 務		625
そ の 他 の 債 務		69
賞 与 引 当 金		371
繰 上 延 税 金 負 債		50
負 債 の 部 合 計		1,125
(純 資 産 の 部)		
資 本 剰 余 金		15,000
資 本 準 備 金		15,000
利 益 剰 余 金		15,000
そ の 他 の 剰 余 金		△ 2,744
繰 上 延 税 金 負 債		△ 2,744
株 主 資 本 合 計		△ 2,744
純 資 産 の 部 合 計		27,255
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		28,380

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2019年度第1四半期累計期間 〔 2019年4月1日から 2019年6月30日まで 〕
	金額	
経 常 収 益		0
保 険 料 等 収 入 (うち保 険 料)		0 (0)
資 産 運 用 収 益		0
経 常 費 用		1,234
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		2
責 任 準 備 金 繰 入 額		2
事 業 費		809
そ の 他 経 常 費 用		422
経 常 損 失		1,234
税 引 前 四 半 期 純 損 失		1,234
法 人 税 及 び 住 民 税		△ 293
法 人 税 等 調 整 額		△ 3
法 人 税 等 合 計		△ 296
四 半 期 純 損 失		937

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2019 年度第 1 四半期会計期間末	
1.	<p>重要な会計処理の原則及び手続の採用</p> <p>・責任準備金の積立方法</p> <p>当第 1 四半期会計期間より、生命保険の販売を開始したことに伴い、保険業法第 116 条の規定に基づき責任準備金を積み立てております。なお、保険料積立金については、金融庁長官が定める方式(平成 8 年大蔵省告示第 48 号)により計算しております。</p>
2.	<p>当第 1 四半期会計期間より、日本生命保険相互会社を連結納税親会社とする連結納税制度を適用しており、当制度を前提とした会計処理を行っております。</p>
3.	<p>株主資本の金額の著しい変動</p> <p>当社は、2019 年 4 月 1 日付で日本生命保険相互会社から第三者割当増資の払い込みを受け、当第 1 四半期会計期間において資本金、資本準備金がそれぞれ 10,000 百万円増加しております。この結果、当第 1 四半期会計期間末における資本金、資本準備金はそれぞれ 15,000 百万円となっております。</p>

(四半期損益計算書関係)

2019 年度第 1 四半期累計期間	
1.	<p>1 株当たり四半期純損失</p> <p>1 株当たり四半期純損失は、31,261 円 25 銭であります。</p>

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△ 1,231
キャピタル収益	—
金銭の信託運用益	—
売買目的有価証券運用益	—
有価証券売却益	—
金融派生商品収益	—
為替差益	—
その他キャピタル収益	—
キャピタル費用	—
金銭の信託運用損	—
売買目的有価証券運用損	—
有価証券売却損	—
有価証券評価損	—
金融派生商品費用	—
為替差損	—
その他キャピタル費用	—
キャピタル損益 B	—
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△1,231
臨時収益	—
再保険収入	—
危険準備金戻入額	—
個別貸倒引当金戻入額	—
その他臨時収益	—
臨時費用	2
再保険料	—
危険準備金繰入額	2
個別貸倒引当金繰入額	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—
貸付金償却	—
その他臨時費用	—
臨時損益 C	△2
経常利益 A + B + C	△ 1,234

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	2019年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	27,230
資本金等	27,227
価格変動準備金	—
危険準備金	2
一般貸倒引当金	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%	—
土地の含み損益×85%	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	0
負債性資本調達手段等	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—
控除項目	—
その他	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	223
保険リスク相当額 R_1	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	2
予定利率リスク相当額 R_2	0
最低保証リスク相当額 R_7	—
資産運用リスク相当額 R_3	217
経営管理リスク相当額 R_4	6
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	24,316.9%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当事項はありません。